

令和2年度第1回岡山県和牛改良委員会 議事概要

- 1 日時 令和2年6月16日(火) 14:30～16:00
- 2 場所 全農岡山県本部総合家畜市場(真庭市草加部)
- 3 出席者 委員:9名 事務局:4名 傍聴:2名
- 4 協議事項

(1) 令和2年度種雄牛作出方針について

新たな交配種雄牛として「福之姫」と「隼勝忠」の追加、今年度の県広域後代検定推進事業の採卵候補牛リストの提示。

- ・委員より、交配雌牛の体型得点基準を81点以上にできないか、との意見があったが、肉質に重点を置くと体型得点が低い牛もあり、選畜に余裕を持たせるために方針どおりを承認。

(2) 種雄牛の繫養計画について

基幹種雄牛「新高水」の廃用について承認。

(3) 第12回全国和牛能力共進会について

肉牛の部の作出状況について説明。390個の受精卵移植を行い、肥育農家の要望する素牛が確保できる見込み。今秋分娩の産子の移動方法、移動先については今後調整。

柴田委員より、種牛の部の作出状況について説明。6区は県内2地域で指定交配を実施、4区、5区の雌牛群は、巡回調査と繁殖支援を継続中。

(4) 岡山県和牛改良増殖対策要領における改良目標等の改正について

国の家畜改良増殖目標の改正により、県も今年度改正する予定。改良目標は種雄牛造成方針にも関わってくるので、本委員会の中でも今後検討。

- ・委員より、ゲノミック評価などについて質問があり、県ではこれまで1600頭を評価したこと、育種価との整合性は、枝重や脂肪交雑にも高い相関が期待されるが、乖離する牛もいることが説明された。将来的に母牛の評価につながるということが重要であることや子牛市場での表示などについて意見交換。

(5) 岡山県和牛改良委員会規約第4条(組織)について

改良委員への生産者の追加、委員以外の有識者から参考意見を聴取する招聘の追加について承認。

以上